

# 和泉サナホーム便り

第7号  
2016.4.15  
(発行人)

杉並区和泉4-16-10  
和泉サナホーム  
施設長 結城拓也

## 新年度を迎えて

理事長 中村 稔

新年度を迎え、当法人は設立28年目を迎えます。本年度は、法人全体として次年度開設計画の準備等が本格化します。進捗情報等、本誌を通じて報告いたします。

また、本年は、法人役員改選の年にあたり、去る、3月17日の改選日に、次の方々が選任されました。(敬称略)

### 理事

中村 稔(理事長)、待山 仁雄、神藤 公司、  
齊藤 裕、高橋 市太郎、久保 晴生

### 評議員

中村 久子、峯岸 市郎、峰岸 茂、鈴木 康之、古川 裕美、高橋 泰、鈴木 慶子

### 監事

平山 玲晃、八田野 常雄

なお、社会福祉法人の役員は、社会福祉法の規定により二年毎に改選されます

法人運営等、ご理解ならびにご協力のほど  
よろしくお願いいたします。

## 桜の季節に

施設長 結城 拓也

日頃より、ご利用者ならびにご家族、地域の皆様など当施設関係者の皆様のご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。おかげさまで、今年もご利用者の皆様と桜の季節を迎えることができました。

すでに報道等でご承知のとおり、介護人材の不足、介護職員による不祥事等、高齢者施設を取り巻く環境は一層厳しくなっております。当施設は、透明性をさらに高め、安心してご利用いただけるよう取り組みます。本年度も、これまでと同様、ご利用者・ご家族の皆様よりご意見を頂戴しながら、運営して参ります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

## 寄贈、ありがとうございます

去る、2月、桃の節句に合わせて7段飾りのお雛様を寄贈していただきました。

早速、2階のラウンジに飾らせていただき、お雛様と写真を撮ったり、ラウンジでお茶を頂いたりしました。久しぶりにご覧になる華やかなお雛様を前に、ご利用者の皆さまも

喜ばれ、懐かしがってご自分のお雛様を思い出していらつしやるようでした。

最近では、住宅事情の変化とともに、段飾りのお雛様を見る機会も少なくなりました。後日談ですが、飾る順番など、少々苦勞致しました。今後、当施設の桃の季節を演出してくれることとしよう。



## ボランティアを受入れています

和泉サナホームでは、現在、13名のボランティアの方々にご協力いただいております。主に、傾聴、囲碁将棋などのお相手、イベント・クラブ活動の補助、洗濯物たたみ等をお願いしています。ちよつと参加してみたい、話だけでも聞いてみたい…など、ご興味のある方は、お気軽に相談員までお声かけください。ご協力をお願いいたします。



## 音楽を楽しみました！

去る2月28日地域の小学生の三線演奏を堪能し、琉球音楽を感じました。また、3月5日には、ウクレレの伴奏で童謡から流行歌まで懐かしのメロディーを熱唱しました。今後、ウクレレやハーモニカの演奏会、フラダンスなどの訪問を予定しています。



## 玄関のお猿…

お気づきの方もいらつしやると思います。が、玄関の棚に飾られている作品、実はボランティアの金城さまの手作りの作品です。申年にちなんで「九匹の猿が南天に乗って」「九難（苦難）が猿（去る）」という意味だそうです。

## 新しい

### クラブ活動が始まりました

絵手紙クラブ、生け花クラブ、朗読クラブに加え、1月よりかねてからご希望が多かった書道クラブ、絵画クラブ、音楽クラブをボランティアの方々のご協力のもと、開催しています。書道クラブは希望者が多数のため、1、2階と3階のご利用者さまに分かれて行っています。普段はなかなかお会いすることがない別ユニットのご利用者さまとおしゃべりをしながら、余暇の時間を楽しまれていらつしやいます。毎回の作品を2階ラウンジと3階会議室前に展示してありますので、御面会の際にご覧ください。

## 編集後記

東京の開花宣言から少し遅れて、神田川沿いの桜が咲き始めました。お陰様で、和泉サナホームでは開所の年を入れて4度目の桜になります。この施設が、一年を通じてもっとも華やぐような気がします。二階は満開の桜、三階はまるで桜の上にいるようです。そして1階は桜の花吹雪。一度の桜で三度楽しめる贅沢さを味わっています。次回は新緑の便りをお届けする予定です。(F)